



今月のテーマ

“貯蓄を考える 「子育て世代の貯蓄と家計」(最終章)”

今月のつぶやき

～想いの先に道は開ける～

今思い返してみると、私は自分の親と将来の目標や夢について話し合った記憶がない。それほど経済的に恵まれているとは言い難い家庭環境であったために、将来の選択肢も暗黙のうちに限られていた。だが、決して勉強好きではなかったし、むしろ遊び呆けていたというのが正解だ。であれば、家庭環境のせいには出来ないし、自業自得なのかもしれないが、おかしなもので目指すところが閉ざされるとなおさら行きたくなってしまうものだ。いざ満たされないと分かるや否や、宿題なんかそっちのけだった勉強嫌いの人間が、夢中になって勉強をし始めた。なんと天邪鬼な人間だろうか…。振り返ってみると、社会に出てからの方がずっと勉強している。目標を持つということは、思いもよらないエネルギーを生み出すものなのだ。

持って生まれた能力を決して否定はしないが、潜在する能力と可能性を秘めていることも否めないのが事実だ。「夢や目標の実現性」は「自身の想い」と比例することを信じて疑わない。今回のテーマでは、子供の将来の夢や目標に向けた教育資金について話を進めてきたが、これは単なる資金の準備と調達方法の手段でしかない。家庭の境遇や経済環境は一つの要因ではあっても、決して必然的な条件ではないということだ。

夢や目標に対する高い志は、全てにおいて優位性を持っている。前号で所得格差と教育格差を取り上げたが、何とかしてこの連鎖を断ち切りたいし、進学への夢や目標を閉ざさないでほしい。資金的な問題には多くの解決方法があることを是非とも知りたい。目指す方向、目指すものがあれば、その先に道は見えてくる。

“想いの先に道は開ける”いや、“想いの先に道は拓ける”はずだ。



都道府県・市町村などの 奨学金制度

秋田県や、それぞれの市町村に在住する方に
向けた奨学金の制度がある。
例えば「財團法人秋田育英会制度」も利用しやす
い制度と言つても良い。
この制度は日本学生支援機構と併用でき
る、是非理解しておきたいものである。(表1)

奨学金の制度には、それぞれの募集枠が決
められているし、仕組みにおいても違いがあ
る。それの状況に合った、利用しやすい制
度をあらかじめ絞り込んでおくことをお勧め
する。

前号では最も代表的な日本学生支援機構
(旧育英会)を紹介したが、これだけではない。
例えば日本学生支援機構の限度額を目
いっぱい使つても必要資金に満たない場合、併
用できる他の奨学金もあるのだが、それらの
制度はよく理解されていないようだ。これら
の制度については、直前になつてから調べ始
めるのではなく、事前に知つておいて欲しい
ものだ。



その他の奨学金



SEIKATSU CHIEBUKURO

生活
生 活

つぶやき「がんちゃん」の 知恵袋

VOL-37



一生懸命
つぶやきます

■プロフィール
さいとう ひろかつ
齋藤廣勝

株式会社
トータルライフサポート代表取締役



- CFP®サーティファイドファイナンシャルプランナー
- 1級ファイナンシャルプランニング技能士
- 日本商工会議所 年金退職金等認定講師
- 住宅ローンアドバイザー



保険と暮らしの相談センター

今月の無料相談会重点テーマ

“無駄な生命保険料を払わない”

～生命保険が良く分かる4点セットの作成～

- ①既加入生命保険の一覧表・グラフの作成
- ②分析・診断リポート
- ③公的保障(遺族年金等)の試算
- ④問題解決方法とプランニング



total life support

募集代理店 トータルライフサポート

〒010-0916 秋田市泉北3丁目17-22

●営業時間：9:30～19:00 ●定休日：水曜日

TEL 018-827-7611

Fax 018-827-7610

URL http://tls-akita.co.jp

お気軽にご相談ください。

株式会社

トータルライフサポート

●紳士服のコナカ

●エネオス

●すずきクリニック

●当店

●マクドナルド

●サンウェーブ

ショールーム

●洋服の青山

●山手

●幸町

●新潟道

●洋服の

青山

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

これらの制度は、秋田県の人財育成を目的とし、修学を奨励する制度として拡充されており、利用しやすい制度の一つである。また、都心の学生向けに寮も運営しており、負担軽減のためにも検討したいものだ。

気になる返済方法だが、卒業後に6ヶ月据え置いたあと、修業期間の3倍以内（4年制大学の場合12年以内）で返済すると、言つものである。4年間で240万円の貸与を受けた場合、12年間で返済する場合の毎月の返済額は1万667円となる。

大学進学時には学校納付金・受験費用・住居費用・教材費等々の費用として一時金が必要となるが、それを準備できない場合は毎月貸与を受ける奖学金とは別に、教育ローンを利用する方法がある。

また、国の奖学金を受けることが出来なかつた場合での利用が考えられるが、いざれにして比較検討の上、利用しやすいものを選んで欲しい。

主な取扱い機関は【日本政策金融公庫】、【ゆうちょ銀行】、【銀行】

融資額	300万円以内
使いみち	学校納付金・受験費用・住居費用・教材費、等々
返済期間	15年以内
据置期間	在学期間に
利息	2.55%（平成24年4月現在）

【表2】

【表1】データ参照／財団法人 秋田県育英会 (<http://www.akita-ikuei.jp>)

行】、「信用金庫」などがあるが、最も代表的なのは日本政策金融公庫である。その主な仕組みは表2のようなものだ。

奨学金と教育ローンの違い

どちらも教育資金としてお金借りるという点では一緒だが、その中身を存じない方も多いので、主な部分を比較してみた。

（表3）

これを見れば、同じように見えても、似て非なるものと言える。片方だけの利用もあれば、両方の利用もできるのだ。事前の準備も含めたトータルな資金計画を立てて欲しい。

但しこれらのどちらが間違いない借りられるかというとそうではなく、一定の条件を満たして始めて融資が可能となる。それは特別な条件と言うよりは、最低限の条件だと言ってよい。すなわち”家計が健全”でなければならないと言うことだ。返済中のローンに滞納があつたり、ブラックリストに載つてしたりすると、融資が受けられないことがある。

【表3】

授業料のかからない大学

特別国家公務員として給料をもらいながら学べる防衛大学校・防衛医科大学校・気象大学や、9年間の離島・へき地勤務と引き換えに学費の全額免除となる自治医科大学などがある。難易度は決して低くはないようだが、「想い先に道は拓ける」…。

最後に…

子育て世代の貯蓄と家計をテーマに、4回に渡つて連載してきたが、「夢や目標を諦めないで欲しい」という想いで書いてきた。まだ子供が小さい家庭はもちろん、進学を間近に控えた家庭も、諦めることなく可能性を追いかけたい。迷つたら、是非ともお近くのFP（ファイナンシャルプランナー）に声をかけてほしい。

返さなくていい奨学金もある

つまり、日頃の家計管理をしっかりとおかななければならぬということだ。

◎新聞奨学生

急増する住宅ローン相談者の現状と課題について再び取り上げる。どうぞ期待!!



来月号は…！

主に大手新聞社が制度を運営しており、その内容は奨学金制度を利用する学生に対し、学費等の一部もしくは全額を新聞社が肩代わりしてくれるというのだ。毎月給料が支払われるし、ボーナスが出る場合もある。また、

個室の居住も無料で提供されるのが殆どだ。

但し、在学中には新聞配達の業務を行なわなければならず、決して楽ではないが、経済的な問題を抱える中であつては、有力な選択肢とも言えるだろう。